

桐生西ロータリークラブ週報

2010-11年度RIテーマ

レイ・クリンギンスミスRI会長 地域を育み、大陸をつなぐ



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 片貝良一 クラブ会報・雑誌委員長 岡田善孝
 幹事 近藤幸利 委員 山岸泰男・松戸義澄

No. 1806

2011年4月22日発行

第1919例会 (2011・4・15) 報告

- | | |
|-------------|--------------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 食 事 |
| 2. ロータリーソング | 7. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 卓 話 マナー講師 広川利子様 |
| 4. 会長報告 | 9. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 10. ロータリーソング |

◆ビジター

マナー講師 広川利子様
 桐生赤城RC 田村浩道君

◆会長報告

東郷副会長

1. 福田ガバナー事務所から、東日本大震災支援についての報告書類が、各クラブにメールで配信されました。また地区のホームページにも掲載されているそうです。

内容と致しましては、4月1日にガバナー会が募った義援金から5つの被災地区に合計1億円を配分して送金した件や、地区別の義援金額表、また、被災地区ガバナーからの切実な義援金ならびに救援物資のお願いの文書などです。各テーブルに1部ずつコピーして置いてありますので、是非ご覧下さい。

また、会員1口1万円の義援金は、本日の例会迄に集まった額を、福田ガバナー事務所に送金致します。未だ納めていない方は、お早めにご協力をお願い申し上げます。

2. 4月16日(土)、新規米山奨学生・カウンセラーのオリエンテーションが、群馬ロイヤルホテルで行われます。米山奨学生の高虹さんと指導教員の小林春夫教授、霜村年男カウンセラーの3名で出席される予定です。

3. 今朝、会員皆様に事務局よりファックスいただきましたが、新木会員のお父様が一昨日ご逝去され、明日16日午後6時からお通夜、明後日17日午後2時から告別式、ともにいせさき聖苑で執り行われます。喪主はご長男の新木会員です。謹んでお悔やみ申し上げます。

◆幹事報告

近藤幹事

◇会長報告にもありましたが、東日本大震災の義援金1口1万円を受け付けております。先週までに31名の方にご協力頂いております。全会員にご協力頂けますよう、宜しく願い致します。

◇クラブの関係者から靴下の提供があり、2520地区(宮城・岩手)指定の支援物資受け入れ先3カ所に、約800足を桐生西ロータリークラブ名で送りました。昨日無事届いたとの連絡がありました。

◇次週4月22日は早朝健康診断です。午前7時から、桐生メディカルセンターで行います。

◇ハイライトよねやま133が配信されました。(各テーブルに配布)

◇桐生RCの例会は18日(月)から桐生倶楽部で行います。

◇柗生駒時計店の2011-12年カタログが届いております。

◇例会変更のお知らせ

桐生中央RC 5/5(休)、5/12、5/19 渋川RC 4/19

沼田中央RC 5/5(休)、5/12、5/26

◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 4/11

桐生中央RC 4/7

桐生南RC 4/6

桐生赤城RC 4/5

◆食事メニュー

1411キロカロリー

豚肉とキャベツのデミグラスソース、海草サラダ、香の物、白飯、サーモンの焦がし正油、茸とトマトのスープ、白玉あんみつ

◆委員会報告

□出席委員会

石川委員長

総数50名(免除者10名の内5名出席の為5名を除く)

出席率対象者45名、出席率対象者出席人数35名

欠席者10名(内前メイク0名) 出席率77.77%

前々例会修正出席率91.30% (最終欠席者4名)

□ニコニコBOX委員会

栗原委員

広川利子様、マナー講習ありがとうございます

稲森君、近藤君、乾君、奥村君、

家住君、金子君、江原君、岡田君

ご無沙汰してしまい申し訳ありません 横塚君

□ロータリー財団委員会

鳥島委員

広川利子様のご卓話を楽しみにしております

稲森君、岡田君、栗原君

ご無沙汰してしまい申し訳ありません 横塚君

□米山奨学委員会

奥村ニコニコBOX委員

広川利子様、マナー講習ありがとうございます

稲森君、乾君、岡田君

《次例会予告》

5月13日(金) 桐生商工会議所職場訪問

正午～昼食、12:30点鐘

4月29日(金)と5月6日(金)は休会です

卓 話



マナー講師

広川利子様

「一般マナー」
(テーブルマナー編)

私は桐生南ロータリークラブの事務局員として働く傍ら、ブライダルの司会、FM桐生のパーソナリティの仕事をして頂いております。また、一年ほど前、東京のお茶の水にありますNPO法人日本サービスマナー協会に通いまして、ビジネスマナーと一般マナーの講師の資格を取得しました。一般マナーはテーブルマナーと慶弔マナーを、ビジネスマナーは、社会人としての心構え、基本的な事であります挨拶、身だしなみ、言葉使い、電話応対、接客応対、ビジネス文書の書き方、仕事の基本的な進め方など、学んで参りました。

マナー講師の資格を取ろうと思いましたがきっかけは、これから私が社会に貢献出来るものは何かと考えた時に、今までの自分の仕事を活かせるということ、また、人間関係を円滑にする為のスキル、即ち、気配り・尊重・思いやりの精神を学ぶ事に繋がり、人間関係で悩みを持っている方、或いはもっと自分を磨きたいと思っている方には、非常に役に立つものだと思います。

本日はテーブルマナーのテキストを皆様にお配りしてありますので、ポイントだけお話をさせていただきます。

【洋食のマナーについて】

☆食事前に気をつけること

- ①お店に入る時に気をつけるマナー
 - ・コートや大きなバックはクロークに預ける
 - ・途中で席を立たないよう事前にトイレに行っておく
- ②椅子の座り方とバックを置く位置
 - ・椅子は左から座り左から立つ
 - ・バックは左手に持ち左の足元に置く
 - ・女性の小さなバックは椅子の背もたれの前に置く
 - ・足は組まない、腕は組まない、肘をつかない
 - ・テーブルから握り拳2つ位空くよう椅子に座る

☆食事中に気をつけること・・・出来るだけ音を立てない

☆ワインの飲み方

- ①グラスの持ち方

親指・人差し指・中指の三本でグラスの足の部分をしっかりと持ち、薬指・小指は揃えて軽く添える
- ②テイスティング
 1. 親指・人差し指・中指の指先でグラスの脚を持ち、向こう側に少し倒してワインの色をみる
 2. グラスの縁に鼻を近づけて香りをかぐ
 3. テーブルの上でグラスの脚を人差し指と中指で挟んで反時計回りにまわして空気を混ぜる
 4. もう一度香りの変化を確かめる
 5. ワインを口に含みゆっくり息を吸い込みながら味を確かめる
 6. ソムリエに「結構です」「どうぞ皆さんにお願いします」と伝える

※ テイスティングはワインの劣化を試す行為であり味の好みを問うものでない。好みでなくて別のワインに変える場合は有料となるのが一般的

- ③乾杯

胸の辺りにグラスを上げ目を見合わせて乾杯というグラスはカチンと重ね合わせない

☆カトラリー(ナイフ・フォーク・スプーンの総称)の取扱上の注意点

- ①持ち方 脇をしめて人差し指で押さえます
但しフッシュナイフはペンを持つ感じ
 - ②置き方 食事中皿の縁の中にハの字に置く
 - ③食事後 お店の人が下げ易いようフォークは背は下にして置き皿の三時か四時の位置に置く
- ※ 落としたカトラリーはお店の人をお願いする
 ※ カトラリーを使う順番を間違ってしまった場合はお店の人に覚えて頂くか不自由でなければ気にしなくても良い
 ※ サウスポーの人はお店の人に伝えてセッティングを変えて頂くが良い
- ④スープの飲み方はスプーンを手前から奥へと動かし、スプーンの横側から飲む
 - ⑤ご飯をフォークで食べる時は、フォークの腹にのせて食べる。

☆ナプキンの使い方

- ・パーティの時は乾杯が済んでから
- ・主賓や上司がいる場合その人が取ってから
- ・それ以外は席に着いたら直ぐに取ってOK
- ・二つ折りにし折山になった側を自分のお腹に置く
- ・口を拭くときナプキンの内側上部で拭く
- ・中座するとき椅子の上に軽くたたんで置くか背もたれに掛ける
- ・ナプキンを使わないのはお店に非常に失礼な事
- ・食事終了後きれいにたたまずにテーブルの上に置く

☆パンの食べ方

- ・一口サイズにちぎって食べる
- ・スープが終わってから食べ始めて、デザートの前に食べ終わる
- ・料理のソースをつけて食べるのはフォーマルのお席ではNG

☆お肉の食べ方

左から一口大に切ってその都度左のフォークで口に運ぶ

☆コーヒー・紅茶のマナーある飲み方

- ・コーヒーは最初の一口は必ずブラックで飲む
- ・カップの下に手を添えると「ぬるい」という意味になってしまうのでしてはいけない
- ・ソーサーを持って飲むのはコーヒーはNG、紅茶はOK

※ スプーンで底をぐるぐるかき回さない。使ったスプーンはカップの向こう側に置く

インドネシア研修生支援プロジェクト外実施

社会福祉法人希望の家(矢野亨名誉理事長、野田真一郎理事長、乾和久事務長)が、昨年1月からインドネシアの4名の研修生(女性)を受け入れています。彼女達は希望の家で3年間の実務経験を経た後、介護福祉士の資格取得を目指します。希望の家職員の皆様から温かく熱心に指導を受けて、日本語の習得と介護の勉強に日夜励んでいます。4月15日の例会終了後、当クラブの代表者(江原会長エレクト、松原国際奉仕委員長、近藤幹事)が希望の家を訪問して、世界社会奉仕の一環として、インドネシアの研修生を支援する為に、日本語学習資金の贈呈を行いました。



江原会長エレクトから野田理事長へ支援金贈呈